



植物細胞のリプログラミング制御 杉本 慶子 先生 Keiko Sugimoto

理化学研究所・環境資源科学研究センター
細胞機能研究チーム・グループリーダー

要旨：ヒトなどの動物に比べて一般に植物は高い再生能力を示す。私たちは器官や組織の再生が主に傷口で起きるという点に注目し、傷害ストレスによって体細胞がリプログラムする分子機構の解明を進めている。今回のセミナーでは、最終分化した体細胞からのリプログラミングを制御する機構の解明を目指した最近の研究成果について議論したい。

11月12日（木） 午後4時30分～午後5時30分
Zoomオンライン開催

